



2020年1月31日

各 位

会社名 株式会社SYSホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号：3988 東証JASDAQ)
問合せ先 常務取締役 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

2020年7月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2019年9月13日に公表いたしました2020年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

- (1) 2020年7月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正
(2019年8月1日～2020年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,876	114	114	74	28.88
今回修正予想 (B)	2,876	183	183	123	47.97
増減額 (B-A)	—	68	68	49	
増減率 (%)	—	59.8	59.2	66.1	
(ご参考) 前期連結実績 (2019年7月期第2四半期)	2,391	85	88	55	21.41

(2) 修正の理由

当社グループでは、前回公表の業績見通しとの乖離が下記の理由により見込まれることになったため、2020年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想について修正を行います。

売上高は、ほぼ当初計画どおりになる見込みであることから予想を据え置いております。

利益面では、一部の高収益プロジェクトや技術者の待機工数が当初計画を下回ったこと等により利益率が改善したことに加えて、広告宣伝費等の経費の使用が当初計画よりも下回ったことや支払報酬等の一部の経費の計上時期が下半期にずれこんだこと等により販売費及び一般管理費が当初計画を下回る見込みであることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、前回発表予想を上回る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、世界経済の先行き不安等から、製造業関連顧客のソフトウェア投資が慎重に判断される可能性がある等の不確定要素も多いことから前回予想を据え置いております。修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上